

平成 30 年 4 月 1 日
平成 31 年 3 月 31 日

平成 30 年度事業計画の概要

一般財団法人 日本カウンセリングセンター
代表理事 未武康弘

平成 30 年度 事業計画の概要

本年度は、昨年度に引き続き、長期的展望に立ち積極的かつ前進的に、それぞれの事業部門を推進することとする。「臨床部門」は、日頃の相談活動の一層の整備・充実をはかる。「出版事業」では、講座や学習会の教材となる出版物を発刊、再販する。また、機関誌「カウンセリング研究 vol.26」を出版する。「研修部門」は、従来の講座のうち、「入門コース」の名称を「パーソンセンタードカウンセリング入門講座」と改め、当法人の特徴を明確化し、「カウンセラーと世話人のための講座」を「認定者のための講座」と改め、短期集中型の日程に変更し、資格認定者のフォローアップをはかる。また、「アレクサンダーテクニーク」の講座を新設し、一層の充実・発展をめざす。

また、全国各地のカウンセリング団体との交流、協力関係をさらに推進する。

なお、更正保護・矯正関係の事業拡大、地域社会活動参加については、運営委員会を中心に、積極的に模索・推進する。

以下、上記に沿った今年度の諸事業の概要である。

【Ⅰ】臨床部門（定款第4条2項、5項）

1. 目白相談室(東京都)におけるカウンセリングの実施。
2. 高田馬場(東京都)、目白(東京都)における、精神障害者ならびにその家族へのカウンセリングの実施と援助活動。
3. 新宿区勤労者仕事支援センター(東京都)におけるカウンセリングの実施。
4. 「社会を明るくする運動」への参加、協力。運動期間中、常設の相談室を特に更正保護関係の相談のために無料開放。関係者やコース参加者へポスター、リーフレットの配布。
5. 木曜・土曜の午後、全国からの無料電話相談の実施。

【Ⅱ】出版事業（定款第4条7項）

1. 機関紙の発刊
日々のグループ学習などの資料として活用できる機関紙「カウンセリング研究」を2年に1回発刊。
2. 図書の発刊、再販
講座のテキストとして使用できる図書や、研究の成果としての図書の発刊、再販を随時行う。

【Ⅲ】研修部門（定款第4条1項、3項、4項）

1. 入門講座 1科目 3コース
2. カウンセリング学習講座 6科目 11コース
 - (1) 体験学習
 - (2) 基礎学習
 - (3) カウンセリング概論
 - (4) カウンセリング演習
 - (5) 『パースナリティと行動についての一理論』
 - (6) 監督実習
3. スキルアップ講座 5科目 6コース
 - (1) ブライアンズ・ヴァキューム
 - (2) フォーカシング
 - (3) 「接触反射」の技法を学ぶ プラウティの「プリセラピー」理論と演習
 - (4) アレクサンダーテクニーク
 - (5) 認定者のための講座(元 カウンセラーと世話人のための講座)

4. 生涯学習講座 3科目 3コース
 (1)芭蕉の俳諧とカウンセリング
 (2)論語
 (3)子供の自立を願う親の会(ひきこもり・就職難)
5. フリースペース 2科目 2コース
 (1)若者フリースペース
 (2)日曜サロン
6. 夏季カウンセリング・ワークショップ 東北・東京・大分 計3会場

以上